

特集

D ドラマチックな M まちづくりで O おもてなし観光

令和3年3月、平戸観光協会を中心に、地域の課題を戦略的に解決するために、平戸版DMOが発足しました。

この特集では、DMOとは何か、平戸におけるDMOの役割や、今後の戦略や事業の展望をお伝えします。

DMOとは？

高度経済成長期に端を発した都市部への人口集中は、当市をはじめ地方部に少子高齢化や産業の衰退などの危機をもたらしました。

近年、「地方創生」という言葉が注目されていますが、地方の創生には、産業の振興と人口の増加が不可欠です。

そこで、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくり法人(DMO)が誕生しました。

問 観光課観光振興班 ☎22・9140

平戸版DMOの全体像

コンセプト

六感ゆさぶる島

歴史・祈り・恵み・癒し を体感するまち 平戸

目指す姿

目標1	目標2	目標3
平戸市資源の魅力を最大限に活かした観光の確立	『平戸力』で創る「住んでよし・訪れてよし」の地域の実現	平戸版DMOによる自立的かつ持続的な観光地域づくりの推進

平戸観光協会の課題

① 観光コンテンツの充実化	② 情報発信	③ インバウンド	④ 市民への理解	⑤ 運営資金の確保
------------------	-----------	-------------	-------------	--------------

課題解決の方向性

A	B	C	D	E	F
平戸版DMOの構築	平戸独自の観光資源をターゲットに体感してもらうコンテンツ・仕組みづくり	ターゲット別のPR戦略立案・実施	受入環境の整備	観光地域づくりへの市民理解・参画の促進	自主事業・自主財源の拡大・創出

具体的な事業

■各種施策(一例)

ターゲット別のPR戦略立案・実施 受入環境の整備



▲平戸版DMO構築計画の策定

平戸独自の観光資源をターゲットに体感してもらうコンテンツ・仕組みづくり



▲体験型のアドベンチャーツーリズム

観光地域づくりへの市民理解・参画の促進



▲DMO講演会の開催(令和4年3月22日)

平戸版DMOの使命

平戸市には、国際都市として栄えた「歴史」、潜伏キリシタンをはじめさまざまな信仰が織りなす「祈り」、美しい山海に育まれた「恵み」などの豊富な資源があります。一方で、少子高齢化、過疎化が著しく、産業の振興と人口流出の抑制、U・I・Jタインの推進など、さまざまな対策が求められています。

そこで、平戸観光協会を中心に、「平戸市資源の魅力を最大限に活かした観光の確立」、「『平戸力』で創る『住んでよし・訪れてよし』の地域の実現」、「平戸版DMOによる自立的かつ持続的な観光地域づくりの推進」を柱に戦略的に観光地域づくりを行う平戸版DMOが誕生しました。上記体制の下、「歴史」「祈り」「恵み」「癒し」を五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)プラス「第六感」(心)で体感する観光地を目指し、「六感ゆさぶる島」をコンセプトに、平戸市の「稼ぐ力」観光地域づくりを推進します。

海底まで透き通る青、夕焼けに染まる水平線など、時間帯によってさまざまな顔を見せる平戸の海のクルージング体験を提供しました。

DMO
× 海

さまざまな業種と連携し



▲天然あら鍋まつり・ひらめまつりチラシ

▲JALファーストクラスの平戸産品機内食

DMO
× 食

平戸産品の消費促進

機内食やイベントでPR

天然あら鍋まつりやひらめまつりのほか、JALふるさとプロジェクトでは機内食の食材などを通して平戸をPRしました。

稼ぐ力を磨いていく

宿泊施設の魅力化

風情溢れる至高の宿へ

より快適で魅力的な宿泊施設を目指しリニューアルする取り組みを応援し、宿泊者数の増加を図りました。
(※令和4年度も継続しています)

DMO
× 泊

平戸版DMO

これまでの事業

令和元年度から、平戸観光協会のDMO登録について、各会議・ワーキンググループにおいて協議を重ね、令和3年3月の登録以降、国の補助事業を活用したさまざまな取り組みが始まりました。
ここでは、令和3年度に行われ、継続している取り組みの一例を紹介します。

令和3年度の 主な取り組み	令和3年度3月	令和3年度10月	令和4年度3月	令和4年度4月
平戸観光協会がDMOとして登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録
既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業	▼宿泊施設の魅力化	▼平戸クルージング	JALふるさとプロジェクト実施 (JALからの職員派遣など)	DMO講演会の開催
平戸観光協会がDMOとして登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録
平戸観光協会がDMOとして登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録	平戸観光協会がDMO候補法人に登録



平戸観光協会
やまさき しょうた
山崎 翔太 さん

佐賀県武雄市出身。
長崎国際大学を卒業後、
平戸観光協会に入社し、
観光誘致にまい進して
います。

平戸の魅力を皆さんへ
平戸には、多くの観光
資源があり、より多くの
皆さんにその魅力を伝え
たいと思っています。
旅行だけでなく、ビジ
ネスや釣りなど、さまざ

まな理由で平戸を訪れる
皆さんに満足していただ
けるよう、市内の色々な
産業の皆さんのお力を借
りて、幅広くPRしたい
と思っています。

平戸版DMOの目指す姿

下記をはじめさまざまな主要業績評価指数
(KPI)の達成を目指します。

※KPI (Key Performance Indicator) の例

旅行消費額

令和3年 令和5年
74.8億円→124億円

延べ宿泊者数

令和3年 令和5年
18.5万人 → 47万人

来訪者満足度

策定時の令和5年目標を
令和3年に達成
※引き続き、さらなる満足度向
上を目指します。

リピート率

令和3年 令和5年
65.2% → 67.0%

※令和3年は実績値、令和5年は目標値。



観光資源を活かしたジョグトリップ



クルーズの出発地点



レストランとして今秋オープン予定の平戸城乾櫓

令和2年から世界的に大
流行した新型コロナウイルス
感染症の影響により、平戸
市の観光業も大きな打撃を
受けましたが、令和3年の観
光客数は、147万人、宿
泊者数は16万3千人と、前
年より回復しました。
しかし、まん延防止等重点
措置による行動制限や、外
国人の入国制限など、依然
として厳しい状況です。
また最近では、十分な感
染防止対策を行いながら、

「Withコロナ」から「アフ
ターコロナ」への移行に向け
た対応が求められています。
そして、IR誘致やDX観
光など、新たなニーズに対応
できる環境整備を行い、観光
客・宿泊客の皆さんの満足度
向上につなげていくことが課
題です。
今後も、平戸版DMOであ
る平戸観光協会を中心に、
関係機関と連携を図り、右
図の主要業績評価指数(KP
I)の達成を目指します。



平戸大橋、生月大橋を間近で見上げ、世界
遺産「中江ノ島」を巡る期間限定のクルーズです。

運行日 7月16日(土)～9月30日(金)

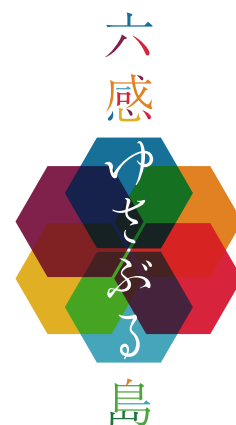
定員 40人(要予約) ※有料

時間(日・祝)▶第1便 午前9時30分～

▶第2便 午前11時～

(土曜日)▶午後3時～のみ

問 平戸観光協会 ☎23-8600



平戸版DMOとして出発し
た平戸観光協会はこの夏、
窓口サービスを一新します。
これまで「平戸観光案内
所」、「平戸ウェルカムガイ
ド」や旅行商品の手配など、
複数箇所に分散していた窓口
を一本化し、観光サービスの
ワンストップ窓口として集約
しました。
またLINEアカウントの
サービス拡充やホームページ
のリニューアルを通して、よ
り身近でタイムリーな情報を
提供し、観光客の皆さんの
満足度向上を目指します。

平戸観光のすべてを
この窓口で

平戸観光協会公式LINEアカウント サービス拡充

平戸観光協会の公
式LINEアカウント
を開設しました。



▲友だち追加はコチラ

観光メニューの機能追加▶
お手軽に観光情報を取得
できます。



従来

観光
案内所

旅行商品
手配など

ウェルカム
ガイド

平戸観光協会ワンストップ窓口化

今後

旅行手配・観光案内・イベント窓口
旅行会社と調整・観光ガイドなど



▲令和4年から平戸観光協会ホームページをリニューアル